

天体用語の説明								
2024/1/28現在								
天体名	定 義 (下段は代表例)							
恒星 Star	恒星とは、自ら光を発しその質量がもたらす重力による収縮に反する圧力を内部に持ち支える、ガス体の天体の総称。							
	太陽 Sun	シリウス (おおいて座)	ベガ (こと座)	ベテルギウス (オリオン座)	カペラ (ぎょしゃ座)			
惑星 Planet	惑星とは、恒星の周りを回る天体のうち、比較的低質量の天体。							
	水星 Mercury	金星 Venus	地球 Earth	火星 Mars	木星 Jupiter	土星 Saturn	天王星 Uranus	海王星 Neptune
準惑星 Dwarf Planet	準惑星とは、太陽の周囲を公転する惑星以外の天体のうち、それ自身の重力によって球形になれるだけの質量を有する天体。							
	冥王星 Pluto	ケレス Ceres	エリス Eris	ハウメア Haumer	マケマケ Makemake			
衛星 Natural Satellite	衛星とは、惑星や準惑星・小惑星の周りを公転する天然の天体。ただし、惑星の環などを構成する氷や岩石などの小天体は普通は衛星とは呼ばれない。							
	月 (地球)	フォボス (火星)	ガニメデ (木星)	カリスト (木星)	タイタン (土星)	チタニア (天王星)	トリトン (海王星)	カロン (冥王星)
小惑星 Asteroid	小惑星とは、太陽系小天体のうち星像に拡散成分(コマ)がないものの総称で、その多くは火星と木星の間の軌道を公転している。							
	ベスタ	エロス	パラス	ジュノー	イトカワ	リュウグウ		
彗星Comet	彗星とは、太陽系小天体のうちおもに氷や塵などでできており、太陽に近づいて一時的な大気であるコマやコマの物質が流出した塵やイオンの尾を生じるもの。流星と混同されがちであるが、彗星の見かけ移動は日周運動にほぼ等しいため、流星と違い尾を引いたまま天空に留まって見える							
	ハレー彗星	ベネット彗星	ジャコビニ彗星	イケヤセキ彗星	ネオワイズ彗星	レナード彗星		
流星 Meteor	流星とは、天文現象の一つで夜間に天空のある点で生じた光が一定の距離を移動して消える現象。一般的に流れ星とも呼ばれ、原因としては流星物質と呼ばれる太陽の周りを公転する小天体が地球の大気に衝突・突入して発光したものである。							
銀河 Galaxy	銀河とは、恒星やコンパクト星、ガス状の星間物質や宇宙塵、そして重要な働きをするが正体が詳しく分かっていない暗黒物質(ダークマター)などが重力によって拘束された巨大な天体である。							
	天の川銀河	アンドロメダ銀河 (M31)	子持ち銀河 (M51)					
星雲 Nebula	星雲とは、宇宙空間に漂う重力的にまとまりをもった宇宙塵や星間ガスなどから成る天体のこと。光を放たない暗黒星雲と光を放射あるいは付近にある恒星などの光を反射する散光星雲とがある。また、恒星から放出されたガスによってできた惑星状星雲および超新星爆発の結果生まれる超新星残骸といったものもある。							
	オリオン大星雲 (M42)	ばら星雲 (NGC2237)	かに星雲 (M1)	北アメリカ星雲 (NGC7000)	カリフォルニア星雲 (NGC1499)			
星団 Star Cluster	星団とは、同じガスから誕生した、互いの重力相互作用によって結びついた恒星の集団。その特徴から散開星団 と球状星団 に分類される。							
	散開星団 Open Cluster	球状星団 Globular Cluster	ブレアデス星団 (M45)	ヒアデス星団 (Mel25)				
星座 Constellation	星座とは、天球を赤経・赤緯の線に沿った境界線で区切った領域のこと。古来さまざまな地域・文化や時代に応じていろいろなグループ化の方法や星座名が用いられた。							
	オリオン座	こと座	はくちょう座	わし座	さそり座	いて座		
メシエ天体 Messier Catalogue	メシエ天体とは、フランスの天文学者シャルル・メシエが作成した天体カタログ(天体リスト)に掲載されている星雲や星団・銀河で、1番から110番まであり番号の前に「M」を付けて表記されます。							
	M1 かに星雲	M8 干潟星雲	M20 三裂星雲	M31 アンドロメダ銀河	M42 オリオン大星雲	M45 ブレアデス星団	M57 リング状星雲	
NGC天体 New General Catalogue	天文学者ドライヤー(John Dreyer)が1888年に発表した星団・星雲・銀河など見かけの様子が単独の恒星とは異なる天体のカタログに記載された天体で、NGCはこのカタログの頭文字三つからとった略称である。							
	NGC281 パックマン星雲	NGC869/884 二重星団	NGC2174 モンキー星雲	NGC2237 ばら星雲	NGC6334 出目金星雲	NGC6960/6992 網状星雲	NGC7000 北アメリカ星雲	NGC7293 らせん状星雲
IC天体 Index Catalogue	NGCカタログを補足するものとして、1895年(IC I; 1520天体)と1908年(IC II; 3866天体)に出版された二つのインデックスカタログ(Index Catalogue: IC)に記載された天体である。							
	IC405 勾玉星雲	IC434 馬頭星雲	IC1396 ガーネット星雲	IC1805 ハート星雲	IC2177 かもめ星雲			
SH2天体 Sharpless Catalog	アメリカの天文学者スチュワート・シャープレスが銀河系のHII領域を調査し、1953年(Sh1;142天体)と1959年(Sh2;313天体)に登録したカタログに記載された天体である。							
	Sh2-132 ライオン星雲	Sh2-240 レムナント	Sh2-264 エンゼルフィッシュ星雲	Sh2-308 イルカ星雲				
※参考文献: WikiPedia他								